

様式第3号（第2条関係）

21 クリエイトセンターオフィス借用申請書

年 月 日

東京都新島村長 青沼 邦和 殿

住所

（企業・団体にあつては、所在地）

氏名

㊞

（企業・団体にあつては、名称及び代表者名）

21 クリエイトセンター内のオフィスを借用したいので、関係書類を添えて申請します。

記

1 借用オフィス番号（希望のオフィスを○を付してください。）

オフィス1 ・ オフィス2 ・ オフィス3 ・ オフィス4

2 借用形態（該当する項目に○を付すとともに必要事項を記入してください。）

- (1) オフィスを本社とする。
- (2) オフィスを支社・支店等とする。
- (3) オフィスを本社の一部門（研究開発部門等）とする。

部門名：

- (4) 団体の事務所として利用する
- (5) その他（具体的に記入）：

3 勤務予定者等について

- (1) 勤務予定者数： 人（常勤： 人・非常勤： 人）
- (2) 就業時間： : ~ :
- (3) 休日： 日：

4 借用予定期間

年 月 日～ 年 月 日（ 年 箇月）

（貸付期間は原則3年以内となります。※更新可）

5 連絡先

担当者氏名		電話番号	() —
所属部課		FAX 番号	() —
		E-mail アドレス	

6 事業計画書（企業のみ提出）

別紙のとおり

7 関係書類

- (1) 定款(個人事業主は代表者の住民票)の写し(発行後3箇月以内のもの)、団体にあつては規約等の写し
- (2) 決算書及び納税証明書(直近2年間分)※企業のみ
- (3) 会社経歴書等会社の概要がわかる資料及び会社案内等のパンフレット※企業のみ

事業計画書

※貸付審査の資料としますので、できる限り具体的・詳細にご記入ください。

※本資料に基づく書類審査で貸付を不許可とする場合があります。

※下記の様式により別紙に記載してください。

※村内の公共的団体が申請する場合には本様式は提出不用です。

1 事業計画の名称と概要及び事業の目的

【事業計画名】

【概要】

【事業動機】

2 事業計画の具体的内容

(1) 計画の対象とする商品・サービスの具体的内容(技術的優位性、新規性、独創性を明らかにし、消費者の利用のイメージが明確となるように記入してください。)

(2) 計画の対象とする商品・サービスの市場の状況(計画の対象とする商品・サービスが属する市場の動向、市場における優位性について具体的に記入してください。)

3 事業実施スケジュール(商品・サービスの開発スケジュール、販路開拓スケジュール等を事業年度毎に記入してください。)

4 事業計画を推進するうえで基本となる保有技術・ノウハウ等の内容・特色(現在までの開発経緯(完成度など)、新規性、優秀性、独創性、知的所有権の有無等を箇条書きで記入してください。)

5 計画の対象である商品・サービスの技術的課題、販路開拓に関する課題、その他想定されるリスク(箇条書きで記入してください。)

6 資金計画(貸付時期に併せて記入してください。)

【資金計画】

(単位：万円)

・必要資金(合計)		
人件費		
機械・備品等		
その他		
・調達方法(合計)		
自己資金		
借入(金融機関)		
その他		

(注意)・本社の一部門若しくは支社・支店等にオフィスを利用する場合、全社的な資金計画ではなく、事業計画に対応したものとしてください。

7 オフィスに持ち込む事務機器について(コンピュータ、プリンター、FAX 等について、現時点で想定されるものを全て記入してください。)

事務機器の名称	台数	備考

(注意) 特殊な事務機器については、備考欄に簡単な説明を記入してください。